

健康 information

第16回 ミニウォーク&ランニング&ブレストケア ピンクリボンウォーク®2017

3/26(日)
開催



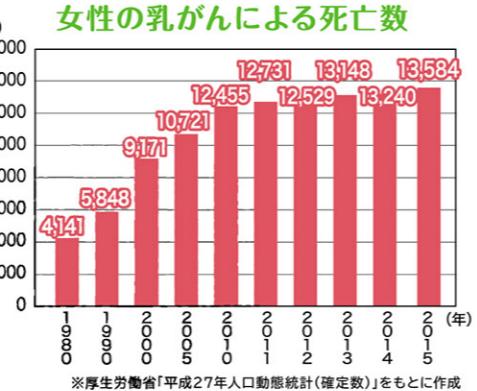
乳がんの検診や早期発見・早期治療の重要性を伝えるための参加型イベント「ピンクリボンウォーク®」が今年も開催されます。会場は昨年に引き続き日比谷公園。ミニウォークとファンランを中心に、様々なプログラムが用意されています。元水泳選手の荻原智子さんによるトークショーも必見です。ミニウォークとファンランのエントリー締め切りは3月14日(火)※、問い合わせは下記の電話番号まで。イベントに関する詳しい情報はWebサイトから。※郵便振替の場合は3月10日(金)

認定NPO法人乳房健康研究会
ピンクリボンウォーク大会事務局(株式会社フォンテック内)
TEL/03-5545-9191 FAX/03-5545-9193
(平日 10:00~17:00)
<http://www.karakoto.com/pinkribbonwalk/>

ピンクリボンウォーク

検索

情報は
Webでも発信



リスクが高いといわれているのは、家族が乳がんになったことがある人。ただし、社会的に女性のライフスタイルが変化したことによる

乳がんは、女性やその家族の人生を大きく左右する病気です。3月26日には、乳がんに対する意識を高めるイベント「ピンクリボンウォーク®2017」が開催されるので、ぜひ足を運んでみてください。

乳がんは臓器の一つである乳房にできる悪性の腫瘍です。日本人女性が最もやすいがんで、11人が生涯で乳がんになります*。年間死亡者数も年々増加しており、いまでは1万3千人以上。これは交通事故死よりも遥かに多い数字です。罹患のピークは40代後半から50代前半ですが、20・30代、あるいは年齢を重ねてから発症するケースも多々あるので油断はできません。

初期段階では自覚できる症状が表れにくく、進行するほど治療が難しくなる乳がんは、早期に発見することが何よりも重要。胸に触ってしこりがないかを確認する「セルフチェック」を習慣にし、遅くとも40歳からは1・2年に一度、乳がん検診を受けることをおすすめします。乳房を板で挟んで撮影する「マンモグラフィ検診」に不安を感じる人は、日本乳がん検診精度管理中央機構から技術や知識を認定された医師・技師がいる病院を訪れるよいでしょう。病院のリストは同機構のWebサイトなどで公開されています。

乳がんは、家族で初めて罹患するという人も非常に多くなっています。

* 国立がん研究センターがん対策情報センター「がん情報サービス」より

セルフチェックと 病院での検診を

よみうり 女性と健康

検索



認定NPO法人 乳房健康研究会
副理事長
島田 菜穂子氏



早期発見・ 早期治療が力ギ! 乳がん

第4回

女性の健康にまつわる情報を定期的に発信する「よみうり 女性と健康プロジェクト」。今回のテーマは「乳がん」です。決して人ごとにはできないこの病気にに関する基礎知識や、早期発見のためにできる対策などについて、乳腺の専門医である島田菜穂子氏に聞きました。

乳がん